

## [E]グループ

### アイスブレイク

#### ①-1 じゃんけん列車(子どものみ)

近くの人とじゃんけんをして、負けた人は勝った人の後ろで、肩に手を置いてつながる。これを繰り返して行い、どんどん列車は長くなる。

最後まで勝ち続けた人が優勝。



1回目に優勝したのは、エコロジー美園小の つづき しゅんた くんでした。

#### ①-2 じゃんけん列車(子ども+引率)

2回目は引率の方も加わって、参加者全員で大いに盛り上がりました。



2回目の優勝者は、玉ーアクアリウム磯崎先生でした。

#### ② キャッチ(合図で相手の指をつかまえよ！自分の指は逃げよ！)

参加者が一つの円になり、右手の親指と人差し指で円をつくる。

左手の人差し指を隣の人の右手の円の中に入れる。

司会者の「キャッチ」という合図で、右手で隣の人の人差し指を捕まえると同時に左手の人差し指は逃げる。



# [E]グループ

## ① 橿原市立畝傍中学校 科学部(奈良県)



### 感想カード

- ホタルを守ろうと色々な努力をしたり、催し物で色々な活動を通してんだなと思った。
- 飛鳥川の自然のなどについてもよく分かった。
- ゲンジボタルのことをよく調べていて、写真1つ1つに分かりやすく説明していてすごかったです。
- 棒を使って説明すると、けっこう分かりやすい！水がきれいということが分かりました。
- 飛鳥川の調査を7年していると聞いておどろいた。蛍を人工的に育てたりして、すごいと思いました。
- ホタルや環境を大事にしていることが分かり、説明も分かりやすくてよく分かりました。言葉を使うのに一回もつまずかず、すごかったです。
- とてもきれいにまとめられているなと思いました。いろいろなことをされていて、とても勉強になりました。
- NHKがインタビューに来たり、新聞に載ったりしていてすごいと思いました！！私たちのグループも韓国で開かれたフォーラム（少し違う？）に参加したことがあるので、似てるフォーラムがあるんだなあとと思いました。
- 棒を発表している内容にあわせて写真にあてていたりしていて、とても分かりやすかったです。

(前のページから)



- とてもいい勉強になった。環境の勉強がすばらしかった！
- カンの中にタバコが入っていると、すごく分別が大変だと思いました。
- とてもいろいろな活動をしていて、とてもすごいと思いました。カワムツやアブラハヤが住んでいるのにおどろきました。
- 活動の内容がすごかった。カンニングペーパーをもう少し見ないようにするといい。蛍の人工飼育をしていること。
- いろいろホテルが住めるように、がんばっているんだなと思いました。ポスターがきれい。
- 写真をたくさん使っているから分かりやすかった（資料や写真等）。文を分かりやすく色を変えていた。文が少ない分（ポスターに載っている物）写真をいっぱい使える。でも内容の濃い発表だった。
- 1つずつ細かく発表してくれている。いろいろな写真が何枚もあるので、ポスターがはなやかにできてきれい。1個1個の写真について言っているので内容がよく分かる。
- 飛鳥川と蛍の関係について分かった。
- 川がきれいになったことがよく分かった。
- すごかった。川がきれいになったことが分かった。
- 説明の仕方がうまかった。棒で「ここ」って感じになってたから、どこの説明をしているのかがよく分かった。
- 大きな声でよかったです。

(前のページから)

- 読んでいるところ、発表しながら写真を指していて分かりやすかった。参加したこと、経験など発表していてよかった。比べることのできる写真があって分かりやすかった。
- 写真をたくさん使っていて分かりやすかったです。色々なイベントに参加していてすごいと思いました。
- 自然でやろうだなんて、すばらしいと思う。

感想カードの中からいくつか、子どもに発表してもらいました。

感想の内容

- ◆ ホタルのこととかすごい環境を大切にしているのがよく分かった。説明もよく分かりました。  
(玉ーアクアリウム なかいまなみさん)
- ◆ 参加したこととか経験とか発表していた良かったし、分かりやすかった。  
(宇治市立広野中学校 わしたにあおいさん)

NPOの谷さんから、発表の講評をしてもらいました。

発表の講評

- ◆ 明日香って知ってる？川の虫は大雨が降っていなくても、またいつの間にか復活している。環境が変わっても生き物はがんばって復活しているということ。これをずっと調べている畝傍中学校はスバラシイ。



## [E]グループ

### ② エコロジー美園小(大阪府)



#### 感想カード

- みんなでいっせいに読むのが分かりやすかったです。一人一人の声が大きくてよかったです。
- 名木川には魚がないので、うらやましいです。みんな、がんばって発表していた。ニホンバラタナゴがいたことに、とてもおどろいた。
- みんなの息が合っていてすごいと思いました。ニホンバラタナゴ！すごい。
- 分かりやすいし、いろいろなことが分かった。
- CODの測り方の説明を入れたりしていて、水がどれだけ汚いのか良く分かったです。
- 最初、声を合わせて始めていて、惹きつけられた。専門的な言葉を使っていてすごいと思った。
- 声を合わせて息ピッタリに発表していて、聞き取りやすかったです。
- ニホンバラタナゴが、まだ川に生き残っていることにビックリしました！
- しっかりと大きな声で言っていたので良かったです。自分たちで、ふしぎだから調べてみたいと思うことは良いことだから、これからもがんばってほしいです。
- 非常に分かりやすい。この調子でエコを続けようと思いました。
- 川の調査、ニホンバラタナゴの保護など、すごくうまくまとめていた。
- 大きい声ではっきりと発表していて、よかったと思いました。ニホンバラタナゴがいないなと思いました。
- 水質調査を細かく調査していてすごいと思う。ニホンバラタナゴを飼育しているのはすごい。

(前のページから)



- 小さいみんなやったけど、やってることが大人でとてもおどろいた。CODパックテスト等、自分たちの思いが文になっていて、とても気持ちがこもっていた。測定している川の種類が多くてすごいと思った。
- いくつかの場所で3回調べているので、とても分かりやすかったし、比べやすかったです。
- ほとんど8ppmですね。
- パネルがとてもきれいに作られていて、分かりやすくていいと思いました。私達もビオトープを作っていますが、すごいと思いました。
- まだ小さいのに、いろんな活動をしていることにびっくりした。大阪には、まだ貴重な魚がいることにびっくりした。
- 立派なビオトープも作っていて、川の事を良く調べていると思った。
- 水辺の水質調査について、発表できていた。自分の気持ちが言えていた。
- ポスターに写真がたくさんはってあるので、あざやかで見やすかったです。1人1人きちんと読めてました。
- 1人1人がしっかり声を出していたので、聞き取りやすかったです。
- 大きな声でよかった。
- 不思議に思ったことをしっかり調べられていて、すごいと思いました。普段、自分たちが遊んでいる所の水質調査をするのは、すごくいいことだなと思いました!! 発表もみんな上手でした。

(前のページから)

感想カードの中からいくつか、子どもに発表してもらいました。

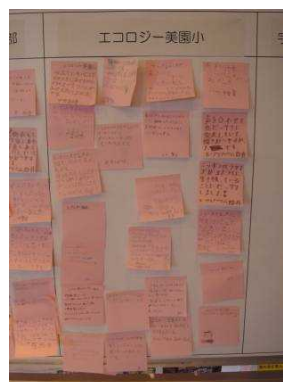
感想の内容

- ◆ ぼくらのとこの川には魚がないのでうらやましい。ニッポンバラタナゴがいたことに、とてもおどろいた。  
(宇治市立広野中学校 いまにし こうしろう くん)
- ◆ 僕たちもCODで水質調査をしてるけど、こんな小さい子どもたちがCODで水質調査をしているのはすごいなと思いました。  
(宇治市立広野中学校 とりいりょうた くん)
- ◆ みんなの息が合っていてすごいと思いました。ニッポンバラタナゴは明石川にはおらへんからすごいと思いました。  
(玉-アクアリウム たかつじ だいげん くん)

NPOの谷さんから、発表の講評をしてもらいました。

発表の講評

- ◆ 美園小学校は大阪府の八尾にある。絶滅危惧種のニッポンバナタナゴがいるというのはスバラシイ。昔は奈良公園にもいたくらい。大和川もアユがすめるくらいきれいなところだった。これがいるということはスバラシイ。



## [E]グループ

### ③ 宇治市立広野中学校 科学部(京都府)



#### 感想カード

- アンモニアなどを書いていて、紙を見ただけで分かりやすかったです。
- 川の場所によって生物が多い・少ないなどよく見ている。
- 分かりやすかった。
- 黒い板に文字や絵を書いていて見やすく、説明はとても分かりやすかったです。
- 地図があったり、そこにいた魚が写真に写してあって分かりやすかったです。パックテストのやり方を目の前でやってくれて、すごく分かりやすかったです!! 水の汚れには、しっかり理由があるんだと分かりました。
- 科学は知らないので勉強になりました。とても分かりやすかったです。
- 名木川上流は魚がいなく、名木川下流は魚がいる。上流には、三面のコンクリートなどの川になっていて魚はいなく、下流は川底が砂などで、魚が住みやすいことが分かりました。
- 覚えてたからすごい。
- 勉強になりました。
- とっても詳しく説明できていて、すごいと思いました。
- 汚染にも取り組んでいて、発表も分かりやすかった。
- COD・亜硝酸アンモニアなどを細かく調査していてすごいと思う。川の上流の汚れの原因を調査しているのはすごいと思います。



(前のページから)



- 何を発表するかを言ってたから、何の話になるかが分かった。本当にここでやってくれた。
- CODやパックテスト等、川に住む生物も良く調べられていた。まとめも良くまとめられていた。
- 絵や写真などでとても分かりやすかったし、声が大きくとても良かったと思います。名木川のことを知らなかったので、説明を聞いて良かったです。
- CODの測り方も分かりやすく説明されており、どんな動植物が生息しているのかも知りました。そこからいろんな推測をしたり、原因をつき止めたり、とにかくすごいと思った。
- パックテストはやったことがあるけど、やったことがない人にとっては、すごく分かりやすかったです。絵で描いてあったので、もっと分かりやすかったです。
- とても詳しく発表をしていてすごいと思いました。実際にやってくれたので、とても分かりやすくて良かったです。細かいところまで調査をしていて、すごいと思いました。
- 広野中学校のみんなが言ってたことが、ちょっと分かった。
- 何を発表するかを言ってくれたから、何の話になるかが分かった。本当にここでやってくれて「こうなるんだ」と分かった。
- 今はCOD値から分かりますが、水質が悪いと思います。これからも環境改善の活動をがんばってください。
- 川、水質、水中などののが分かった。当クラブでも同じことをやった。
- フナが川にいるんだなと思った。

(前のページから)

感想カードの中からいくつか、子どもに発表してもらいました。

#### 感想の内容

- ◆ 科学は知らないけど勉強になりました。とてもわかりやすかったです。  
(エコロジー美園小 ないとう みうさん)
- ◆ 当クラブでも、川、水質の検査をしているが、パックテストで調べていてよくわかった。  
(エコロジー美園小 すぎもとみるくん)
- ◆ 何を発表するかを言ってくれたから、何の話になるかがわかった。本当に(パックテストを)ここでやってくれて「こうなるんだ」とわかった。  
(エコロジー美園小 にしむらみおさん)
- ◆ 何を発表するかを言ってくれたから、何の話になるかがわかった。本当に(パックテストを)ここでやってくれた。  
(エコロジー美園小 ないとうあまねさん)

NPOの谷さんから、発表の講評をしてもらいました。

#### 発表の講評

- ◆ 中学校の科学部でCODやアンモニアなど科学的なデータで調べていて、小学生にはちょっと難しかったかもしれない。一言で言えば水の中にどれだけ栄養が含まれているかということ。値が大きいほど栄養があるということ。水道水はゼロになる。科学的なデータと生物の関係を調べているのはスバラシイ。琵琶湖には外来種のブルーギルが多い。本来の琵琶湖の固有種の生き物に影響していることがわかった。水質と生物の関係を調べているというのはスバラシイ。



## [E]グループ

### ④ 玉アケアリウム(玉津第一小学校)(兵庫県)



#### 感想カード

- みんな非常にお勉強になりました！
- 魚がいっぱいいるんだなと思った。
- わるい生物がたくさんいて、びっくりした。
- さっき昼に試食したとき、おいしかった。ごちそうさまでした。
- 小学生なのに声も大きく、大人の発表を聞いているみたいだった。
- 魚はあまり知らないけど、これを聞いてとてもとても勉強になりました。私は家でメダカを飼っているのですが、ちょっとだけ知っているけど、これを聞いてもっと知ることができました。
- オリジナルの図鑑がよかった。自分で絵を描いたというところがすごかった。自分が好きな魚が描いてあってよかった。
- 図鑑ということで発表するのが新しく分かりやすい。ネットを使わずに、自分たちがとった写真や絵を描いたりして、とても面白い。発表の仕方がとても良い。(見入りやすい)
- 1つ1つポスターの写真などが囲われているので、区別していて分かりやすい。魚の絵がとても上手。しゃべり方が上手。図鑑みたいに作ってある。
- オイカワは明石川にとって大切な存在ということが分かったし、その存在を守りたいと思う気持ちが伝わってきた。絵がとても上手、分かりやすい。言うことを覚えていて、分かりやすい。どうしたいか、という気持ちがとても伝わってきた。

(前のページから)



- 明石川のオイカワがいなくなると、鳥や色々な生物が川からいなくなるのが分かって、すごく川にとってかかせないことが分かった。
- 22種類の生き物を調べていて良かった!! 全員、原こうを覚えていて、大きな声でとっても分かりやすかった。一番良い発表でした。
- 自分達で図鑑を作るのは、とても大変だと思います。外来種を適当に駆除するのではなく、食べるというのは、命を大切にしていると思いました。
- 魚の絵は言われるまで写真だと思いました。私達と同じ小学生なのに発表の仕方がすごく上手でした。声が大きくてびっくりしました。
- 毎週調査をしているのはとてもすごいと思いました!! 自分たちで図鑑を作るなんて、すごいと思います。魚の絵すっごく上手!! この図鑑をじっくり見てみたいと思いました。
- 僕たちの科学部でも「生物図鑑」を作りたいです。とても絵がうまい! 種類が多い外来種を食べる取組みもいいと思った。
- ブルーギルのからあげをもらいましたが、とてもおいしかったです。魚の写真は手の上に乗せてとっているのが、大きさが分かりやすかったです。
- 図鑑なんか作ってて、文章も自ら考えて・・・もうまねできねえと思いました。
- 毎週川を調査したり、普段行けない所に行ったりして努力してるんだなと思った。駆除した魚をおいしく食べるって一石二鳥だと思った。
- 自分たちで明石川の図鑑を作っているのは、すごいと思いました。
- たくさんの魚を調査して、図鑑にしているのはすごい。それぞれ手に持っていたカードの6種類の魚の説明が分かりやすかった。

(前のページから)

- 一人一人の思い出のある魚を発表していて、声のハリも良く、声に気持ちが入っていた。
- マイクを使わなくても、大きな声を出せていて「すごい」と思った。分かりやすく言ってくれているからよく分かった。魚の絵を描いたってすごい。



感想カードの中からいくつか、子どもに発表してもらいました。

#### 感想の内容

- ◆ 自分たちで図鑑を作るのはとてもすごいことだと思いました。外来種を適当に駆除するのではなく、食べて駆除するのは命を大切にしているとても良いことだと思いました。  
(檀原市立畝傍中学校 つじゆうすけくん)
- ◆ 魚の写真を手の上にのせているので、大きさがわかりやすかった。  
(水のかけ橋エコクラブ むかい あおいさん)

NPOの谷さんから、発表の講評をしてもらいました。

#### 発表の講評

- ◆ オリジナル図鑑を作っていてスバラシイ。自分で絵を描くことはものすごく勉強になる。メダカは3年前に2種類に、日本海側と太平洋側に分かれた。琵琶湖博物館に行ったときに、ブルーギルをから揚げで食べたことがあるが、ブルーギルを飼うともものすごい罰金を払うことになるの知ってる？カワアナゴやゴクラクハゼに会いに機会があれば、玉ーアクアリウムに明石川に行ってみたい。スバラシイ発表でした。



## [E]グループ

### ⑤ 水のかけ橋エコクラフ (滋賀県)



#### 感想カード

- 分かりやすかった。 ○ 大きな声でよかった。3人でがんばっていた。
- フォーラムに行けて、いいなーと思った。 ○ 韓国と日本の川の様子が良く分かった。
- 分からんことがいっぱい。 ○ 英語で発表するなんてすごいと思う。
- エコロジーをもっと上げよう。がんばってください。世界にも届けたらいいよ。
- 外国と交流することは、とてもいいことだと思った。外国の川のことなども分かるのでいいと思った。
- 英語で発表したのは、とてもすごいと思います。ただ汚かったと報告するだけでなく、具体的な改善点を出していてよかった。
- 自分で、どうしてこんなことになったのかをちゃんと調べていて、だいたい分かりました。
- 韓国のイベントに参加してすごいと思った。すごく勉強になりました。写真もたくさん使っていて良かったです。
- その川がどうなっているかが分かった。説明がうまかったです。
- 大きい写真がたくさんあり、とても見やすかった。海外にまで行って発表することはすごいと思いました。思った事を訴えているのが良いと思いました。
- 模造紙一枚に全ての写真を貼ることで印象に残る。色々な所に発表しているところがすごいと思い、見習いたいと思う。スバラッシー。

(前のページから)



- 3人で分かりやすく発表していて、聞き取りやすかったです。
- 自分たちにできる自然を守ることを考えたのはすごいと思う。外国と英語で交流するのはすごいと思った。
- 韓国で発表するって言ってたから、すごいなあと思いました。
- 日本だけでなく、世界の人々とも交流するのはすごいと思った。
- 説明がうまかった。とっても「協力したい」思っている。韓国ってすごいと思いました。私も行ってみたいです。韓国人と友達にすぐになれそうです。
- 川の環境変化がよく分かった。琵琶湖はたくさんの川の源だと分かった。
- すごい数の川が流れていることがよく分かりました。外国にまで行って、琵琶湖のことを大切にしているのがすごいと思いました。
- 国外で日本代表で滋賀でスゲェ。

(前のページから)

- 2011、2012年は、私達の科学部も韓国に行きました。いいですね。
- 外国でも発表しているのはびっくりしました。

感想カードの中からいくつか、子どもに発表してもらいました。

感想の内容

- ◆ 外国でも発表しているのはびっくりしました。  
(玉-アクアリウム はら みゆう さん)
- ◆ 説明がうまかった。とっても「協力したい」と思っている。韓国ってすごいと思いました。私も行ってみたいです。韓国人と友達にすぐになれそう。  
(エコロジー美園小 にしむら みお さん)

NPOの谷さんから、発表の講評をしてもらいました。

発表の講評

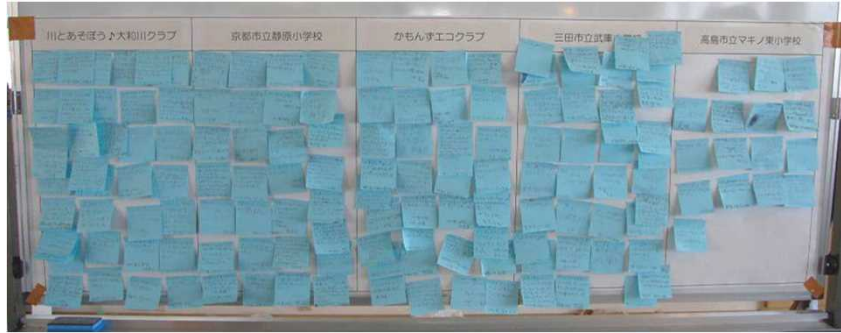
- ◆ エコクラブということだが、環境問題にエコという言葉を使うのはどうしてか知ってる？植物も生きている限り栄養を取らないといけない。植物は光と水と二酸化炭素からブドウ糖をつくる。このように自分で栄養を作る者を「生産者」という。植物を食べたりして減らす者を、人間や動物も含めて「消費者」という。あらゆる植物も動物も死んでしまうが後には残らない、バクテリアなど世の中の生き物を腐らず処分してくれる者を「分解者」という。この「生産者(植物)」「消費者(動物)」「分解者(バクテリアなど)」の流れを生態系、「エコシステム」という。エコシステムだからエコという言葉が使われている。琵琶湖は一見水だけで何もいないように見えるが、実は微生物がたくさんいる。我々は分解してくれるバクテリアがたくさんいる生態系を残していかなきゃいけない。アジアの人々と話して、英語で発表もしていてスバラシイ。





# 感想カード貼付シート

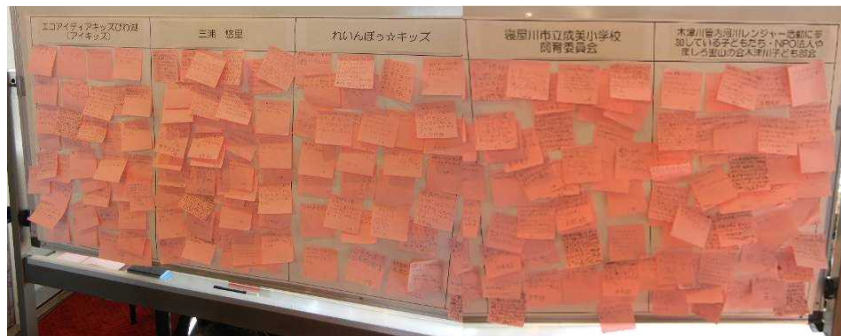
## Aグループ



## Bグループ



## Cグループ



## Dグループ



## Eグループ

